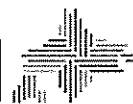


11月15日（火）の行事

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月4日（金）11時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度「ケアラー支援推進シンポジウム」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>このたび、令和4年度「ケアラー支援推進シンポジウム」を次のとおり開催することとしましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和4年11月15日（火） 13時30分から 16時00分 まで</p> <p>2 形式 (1) 会場 [定員100名] TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 5階ホールC (札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館) (2) オンライン (Zoomウェビナー) [定員300名]</p> <p>3 主題 支える人を、ひとりにしない。</p> <p>4 対象 ケアラー支援に携わる関係者及び地域住民</p> <p>5 内容 別紙のとおり</p>		
参 考	<p>○ 令和4年4月1日施行した「北海道ケアラー支援条例」の目的である、全てのケアラーとその家族等が孤立することなく、健康で心豊かな生活を営み、将来にわたり夢や希望を持って暮らすことのできる地域社会の実現に向け、普及啓発の一環として開催するシンポジウムです。</p> <p>○ 参加費は無料ですが、事前申込が必要です。[11月10日（木）〆切]</p>		
報道（取材） に当たって のお願い	本シンポジウムの開催により、ケアラーの置かれている状況やケアラー支援の必要性などについての理解を深めたいと考えているので、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担 当 (連絡先)	保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課地域支援係（担当者：北山） TEL 011-204-5275（内線25-664）		

支える人を、ひとりにしない。

日時 令和4年 (2022年) **11月15日** (火) **13:30～16:00**

会場 **TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 5階ホールC**
(札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館) [先着100名]

オンラインでも
視聴いただけます

プログラム

13:30～13:35 **開会・挨拶**

北海道保健福祉部次長兼高齢者支援局ケアラー支援担当局長 野澤 めぐみ

13:35～13:50 **行政説明：「北海道のケアラー支援の取組について」**

北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課長 高屋 正人

13:50～14:00 **令和4年度の取組事業紹介：「“ヤンサポ”の開設から5ヶ月が経過して」**

北海道ヤングケアラー相談サポートセンター センター長 加藤 高一郎 氏

14:00～14:40 **基調講演：**

「ケアラー支援のこれまでとこれから — 孤立するケアラーを地域へつなげるために」

一般社団法人日本ケアラー連盟 代表理事 牧野 史子 氏

14:40～14:50 **市町村の取組紹介**

小樽市福祉保険部福祉総合相談室地域共生社会推進担当 主幹 中村 寿春 氏

14:50～15:00 **休憩**

15:00～16:00 **パネルディスカッション：「支え合いのまちづくりに向けて」**

【コーディネーター】

北海道社会福祉協議会ケアラー支援推進センター センター長 中村 健治 氏

【パネリスト】

一般社団法人日本ケアラー連盟 代表理事 牧野 史子 氏

福祉支援相談プラズム 代表 吉田 綾子 氏

栗山町社会福祉協議会 スマイルサポーター 高橋 みはる 氏
(ケアラー支援専門員)

参加
無料

申込 次のURLより事前に参加申込をお願いします。[11月10日(木)〆切]
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/129732.html>



令和4年4月1日 北海道ケアラー支援条例 施行

北海道ケアラー支援条例の目的である、全てのケアラーとその家族が孤立することなく、健康で心豊かな生活を営み、将来にわたり夢や希望を持って暮らすことのできる地域社会の実現に向け、ケアラーの置かれている状況やケアラー支援の必要性などについての理解を深めます。